



平成 18 年 7 月 28 日

各 位

会 社 名 日 本 電 気 硝 子 株 式 会 社  
 コード番号 5 2 1 4 ( 東 証 ・ 大 証 第 一 部 )  
 問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員 阿 閉 正 美  
 TEL 077-537-1700

### 平成 19 年 3 月期中間期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 9 日の決算発表時に公表した業績予想のうち中間期業績予想を下記のとおり修正します。

#### 記

#### 1. 平成 19 年 3 月期中間期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日) 業績予想数値の修正

##### (1) 連 結 (単位: 百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	150,000	26,000	15,000
今回修正予想 (B)	160,000	37,000	16,000
増減額 (B - A)	+ 10,000	+ 11,000	+ 1,000
増減率	+ 6.7	+ 42.3	+ 6.7
前中間期実績	144,880	24,353	6,598

##### (2) 単 独

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	130,000	28,000	17,000
今回修正予想 (B)	130,000	38,000	23,000
増減額 (B - A)	± 0	+ 10,000	+ 6,000
増減率		+ 35.7	+ 35.3
前中間期実績	114,320	26,351	9,782

#### 2. 理 由

- ・薄型パネルディスプレイ (FPD) 用ガラスは、足元での需要先液晶パネル業界による生産調整の影響が懸念されるものの総じて拡大基調で推移しており、販売は当初予想を上回って推移しております。
- ・一方、CRT用ガラスは市場の縮小に加え価格低下傾向が続くなど厳しい市場環境が続くものと予想されます。このような状況から、中間期連結決算においてCRT用ガラス製造設備に係る減損損失約120億円を織り込みます。

以上を踏まえ、連結並びに単独の中間期業績予想を上記のとおり修正します。

#### <ご参考>

事業環境の変化が激しく、先行きの製品需要や価格動向をはじめ不透明な材料が重なるため、現時点では通期業績予想の見直しについては見送らせていただきます。

以 上